２０１７．３．８～３．１１・第３９回ＳＣＭ現場研修

「共生社会と私たち ～生野・釜ケ崎の現場で学ぶ～」

SCM は、Student Christian Movement、学生キリスト者運動の略です。この運動は貧富の差の拡大や、差別が存在する社会構造に疑問を抱き、貧しき者の立場に立とうとした学生キリスト者の運動です。生野・釜ケ崎の現場で学ぶ SCM 現場研修は、1979 年から始まりました。今回が３８回目の現場研修です。

釜ケ崎は労働者の街、生野は在日韓国・朝鮮人の多く暮らす街です。そこで活動する方が講演と現場の案内してくださいます。３日目には、二つの現場での学びをふまえて、竹内　富久恵さん（日本キリスト教団神戸愛生伝道所牧師・元現場研修研修生）の講演会を聞きます。

有意義な４日間となることを確信しています。ふるってご参加ください。

●日　時：２０１７年3月8日（水）午後3時～3月１１日（土）午後1時（３泊４日）

＜スケジュール＞

●①3月8日（水）
14：30　JR 新今宮駅東改札口集合
15：00　全体オリエンテーション
15：30　釜ケ崎レクチャー、大谷隆夫（釜ケ崎）
16：30　研修生話し合いの会
17：30　夕食
20：00　夜回り、宿泊・旅路の里

●②3月9日（木）
午前　釜ケ崎フィールドワーク①
12：00　昼食
午後　釜ケ崎フィールドワーク②～生野に移動
17：30　ＪＲ鶴橋駅～生野フィールドワーク①
18：30　夕食
19：00　生野レクチャー、金成元（ＫＣＣ）、宿泊、KCC

●③3月１０日（金）
午前　生野フィールドワーク②
12：00　昼食
13：00　生野フィールドワーク③
１７：００ 講演　竹内富久恵さん※公開ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
18：30　懇親会（研修生、スタッフ、ＯＧＯＢ他）、宿泊、KCC

●④3月１１日（土）
午前　まとめの話し合い
12：00　昼食
13：00　解散

（※講演「わたしの当事者性を問われながら―ＳＣＭ現場研修で得たもの」（仮題、日本キリスト教団神戸愛生伝道所牧師・元現場研修研修生 竹内富久恵さん）

●集　合：3月8日（水）午後２時半、JR 新今宮駅「東」改札口集合
●対　象：１８歳～３５歳の趣旨に賛同する学生、青年
●参加費：15,000 円（含、食費、宿泊費、移動費）当日徴収します。
交通費補助／①名古屋・広島５千円、東京・福岡 1 万円、沖縄・北海道 1.5 万円
●募集人数：１５名
●申し込み：①名前、②生年月日、③住所、④連絡先、⑤緊急連絡先、⑥所属、⑦志望動機等を、FAX 078-821-5878 または、e-mail　hida@ksyc.jp でお送りください。
締め切り、２０１７年1月末日
●企画運営：ＳＣＭ現場研修実行委員会
金成元（委員長、生野現場担当者 ）、飛田雄一、鈴木一弘 （ＳＣＭ協力委員会）
大谷隆夫（釜ケ崎現場担当者）
朴淳用（元研修生、神戸学生青年ｾﾝﾀｰ）、鍋谷美子（神戸 YWCA 夜回り準備会）
バナジー ジョティ 千歳 サラフィーナ（関西学院大学総合政策学部４年生）

■

●主　催：ＳＣＭ協力委員会
（委員長・金成元、主事・飛田雄一、委員・大谷隆夫、鈴木一弘）
事務局　〒657-0064 神戸市灘区山田町 3-1-1
神戸学生青年センター内（担当・飛田雄一（ひだ　ゆういち））
TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878
ホームページ　http://ksyc.jp/scm/　e-mail　hida@ksyc.jp